

草丈低く風に強い。着果性に優れた多収大玉品種

栗響147 (AJ-147)



【特徴】

- ・プリメラシリーズの作りやすさをそのままに早生性と連続着果性を付加した大玉品種です。
- ・草勢は中位で草姿はコンパクト、葉柄は短く、葉折れ倒伏少なく風に強い。
- ・雌花着生は株元から発生し、促成栽培では1つるに2個程度着果し、抑制栽培でも優れた着果性を発揮。
- ・肥大が早く、玉サイズ1.8～2.0kgの大玉。果皮の凹凸少なく、花落ちも小さく外観優れる。
- ・交配後45～50日で収穫できる中早生種で果肉厚も厚くカット売りに最高。
- ・肉質は強粉質で大変おいしく、収穫から1-2週間で食べ頃になる。貯蔵も可能。

【栽培のポイント】

- ・肥料は窒素成分で10a当り12～15kgの管理とし、2番果が着果した場合は追肥をして草勢を維持する。
- ・促成栽培では、株元から着果させると草勢がおとなしくなるため、極端な株元着果は避ける。
- ・連続着果がみられた場合は早めの追肥で草勢を維持する。
- ・糖化は比較的早く、キュアリング後すぐの出荷体系に適する。良食味期間も長いことから貯蔵もできる。

【適作型】

